

「灰の山に碗や皿をかくしたのは誰か」－立論②－

ヤンおばさん側の立論

司会           では続けてヤンおばさん側の立論を始めてください。時間は2分です。

水梨（ヤ）   これから私たちの立論を始めます。私たちが灰の山に碗や皿をかくしたのはヤンおばさんだと主張する根拠は2つあります。その第1は、一番最初に見つけたのがヤンおばさんということです。第2は金持ちだった「わたし」から碗や皿をもらってもいいと思っていて灰の山にかくすことにしたのです。

まず第1の根拠について説明します。ヤンおばさんは、最初から碗や皿を持ち出そうと計画していて、毎日、引っ越しの手伝いに来て、他の人に自分が持ち出したことを気付かれないようにしたのだと思います。

次に、第2の根拠について説明します。ヤンおばさんは昔、自分のおかげで豆腐屋が繁盛していたので、今になって貧しいと思われるのが嫌だったのではないかと思います。そして、あとから他の人に見つからないようにヤンおばさんが盗っていったのだと思います。でも、結局見つかってしまったので、教科書の中では、自分でかくしておいたのを知られるのが嫌だったので、ルントウがかくしたような話にもっていったことが考えられるのです。

以上の内容をもって、私たちの立論とさせていただきます。ありがとうございました。

司会           ありがとうございました。時間は1分18秒でした。では続けて、シュイションとホンル側の立論を始めてください。時間は同じく2分です。

シュイションとホンル側の立論

藪内（シ）   私たちがシュイションとホンルが灰の中に碗や皿を埋めておいたと考える根拠は2つあります。その第1は、父親を喜ばせてやりたかったからだだと思います。第2は、教科書の137ページの13行目で「シュイションを連れずに」とあるからです。

まず、第1の根拠についてご説明します。ルントウの家は貧乏で、子どもがたくさんで凶作で、重い税金で、兵隊、匪賊、役人、地主などによる精神的苦痛により、でくのぼうみたいな人間になってしまいました。それを見て、シュイションは父親に少しでも喜んでもらおうとして、碗や皿をかくしたのだと思います。子どもという立場を利用したかはわかりませんが、碗や皿を灰の中に埋めたのです。これをヤンおばさんが埋めたとしたらどうでしょう。まず、なぜ埋める必要があるのでしょうか。それに、もし埋めたのがヤンおばさんだとわかったら、村の人々から変な目で見られ、豆腐屋に誰も来なくなってしまうって、破産してしまうでしょう。

次に、第2の根拠についてご説明します。なぜ、シュイションは来なかったのか、それは、灰の中にかくしたままではいいのですが、後のことを考えると罪悪感が自分の心の中にうごめき、何だかみんなにあわせる顔がないと考えたからです。

以上の内容をもって私たちの立論とさせていただきます。ありがとうございました。

司会           ありがとうございました。時間は1分38秒でした。では、これから2分間の作戦タイムに入ります。